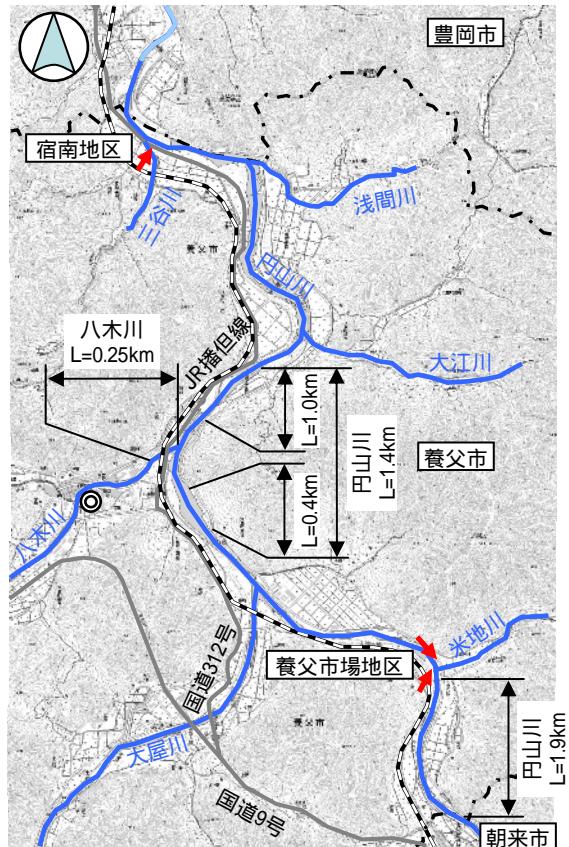


整備状況

【円山川(養父市場地区)】



平面図



【三谷川(宿南地区)】



【こいのかわ景観(養父市場地区)】

- 親水空間の整備 -

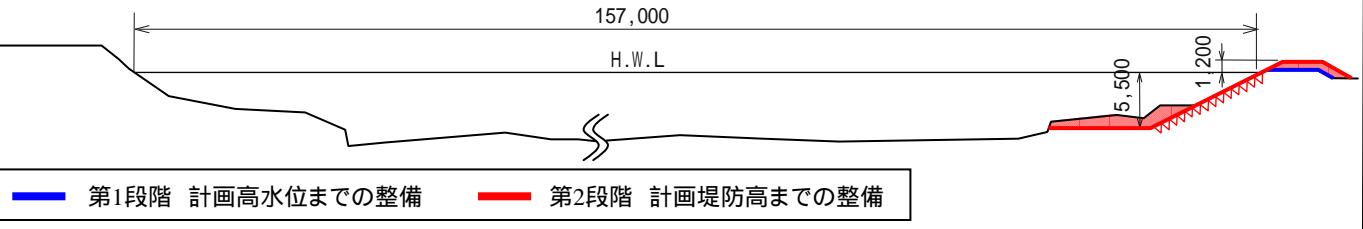
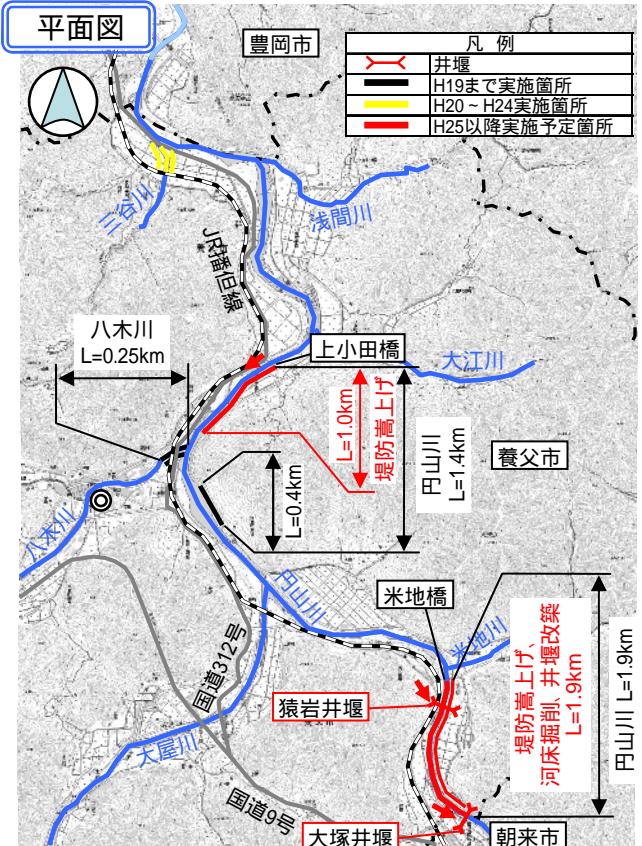


未整備区間現況

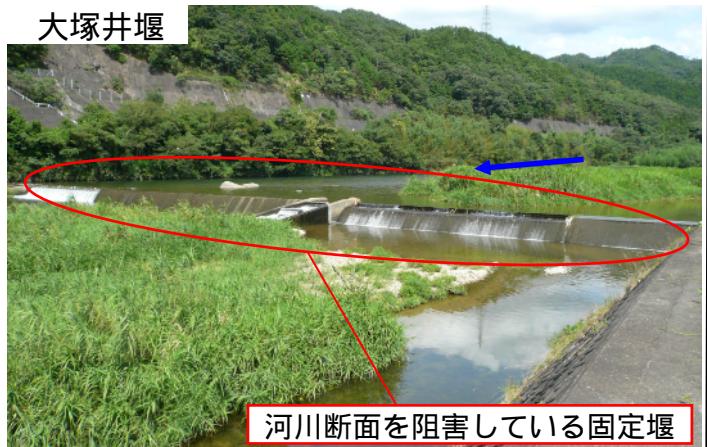
【上小田橋上流】



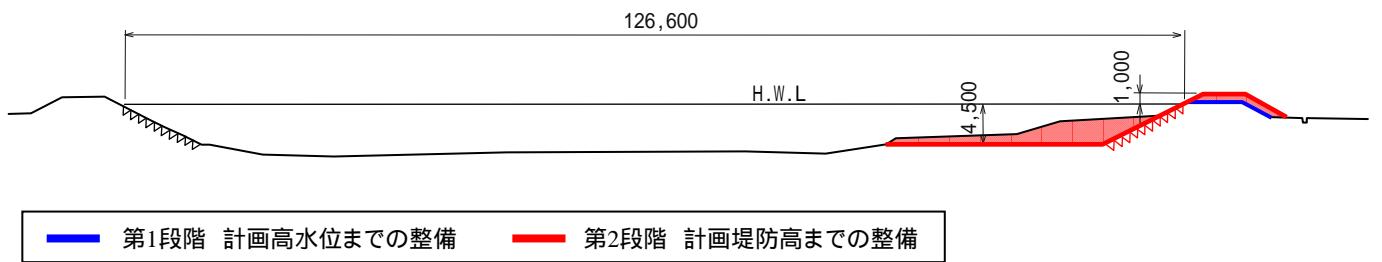
上小田橋上流 横断図



【米地橋上流】



猿岩井堰上流 横断図



1. 実施工程表

<凡例>

2. 事業効果について

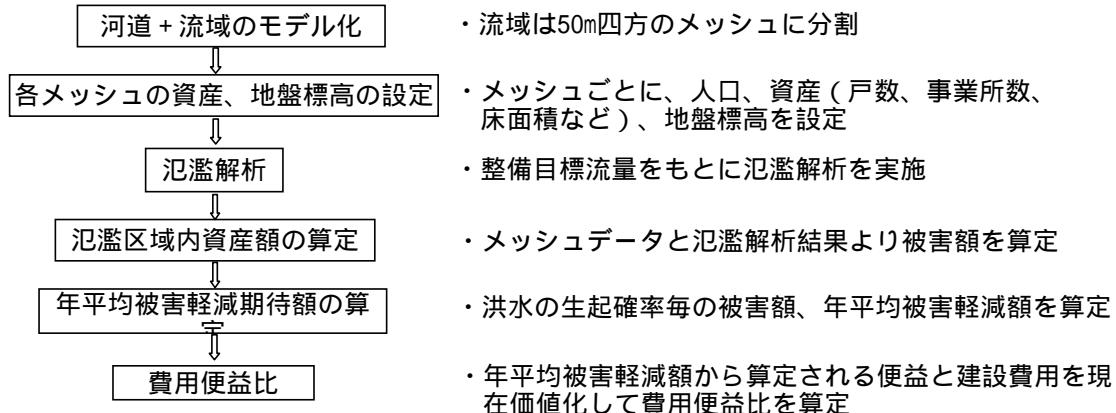
(1) 費用対効果

便益(B)の項目

- 1) 便益 = 治水事業を実施することによる被害軽減期待額を現在価値化
被害額 = 一般資産被害(家屋、家庭用品、事業所償却資産、農漁家償却資産等)
+ 農産物被害 + 公共土木施設等被害 + 営業停止被害 + 応急対策費用

- 2) 費用 = 「建設費 + 維持管理費 - 残存価値」を現在価値化

治水経済調査マニュアル（案） 建設省河川局 平成17年4月



費用便益比(B/C)算出根拠

便益(B)		費用(C)			B / C
総便益 (百万円)	代表的な効果	総費用 (百万円)	事業費 (百万円)	維持管理費 (百万円)	
28,666 (45,786)	計画規模の降雨に対して、 浸水戸数57戸の解消、浸水面積38haの解消 (浸水戸数607戸の解消、浸水面積316haの解消)	3,140 (11,021)	2,906 (10,317)	234 (704)	9.1 (4.2)

() 内は河川整備計画の整備区間を対象

(2) 費用対効果に含まれない効果

県道物部養父線等の交通途絶による波及被害の解消
避難所周辺の浸水被害の解消
井堰改築に伴う魚道の設置や瀬・淵等の保全など多様な生物の生活環境の保全・再生・創出
礒河原を保全することによる礒河原固有の生物の生活環境の確保
「こいのかわ景画」と連携した親水空間の整備による魅力ある河川空間の創造

河川事業の効果

対象事業：一級河川円山川広域河川改修事業(中流工区)

(1) 費用対効果

評価の視点	効果項目 (費用対効果の便益内容)
治水安全度の向上	浸水被害の軽減 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ・一般資産被害 (家屋、家庭用品、事業所償却資産、農業家償却資産等) ・農産物被害、公共土木施設等被害、営業停止被害、応急対策費用 </div>

(2) 費用対効果に含まれない効果

評価の視点	効果項目	該当する事業内容
社会経済活動等の安定	道路、鉄道等の交通途絶による波及被害の解消	県道物部養父線等の交通途絶による波及被害の解消
	医療施設や防災拠点施設など重要施設被害等の解消	避難所周辺の浸水被害の解消
魅力ある河川空間の創造	多様な生物の生活環境の保全・再生・創出	・井堰改築に伴い魚道を設置することによる河川連続性の確保 ・従前からあった瀬や淵、みお筋等を可能な限り保全・復元 ・礫河原を保全することによる礫河原固有の生物の生活環境の確保
	親水空間の整備	「こいのかわ景画」と連携した親水空間の整備

印は当該事業効果の主な項目